

ガソリンなどの燃料の確保

■緊急車両の燃料確保が課題に

震災発生直後、市内のガソリンスタンドが、停電と津波被害(特に国道45号沿い)の影響のためすべて閉店しました。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故のため流通が少なくなりました。流通・販売が正常に戻るまで3週間以上を要しました。



ガソリンスタンドに並ぶ給油待ちの車列

■市役所応急給油所を開設

危険物取扱者および自衛隊員の応援を頂き、市役所前に応急給油所を開設し、人命救助や遺体捜索のための公共道路などのガレキ撤去のための緊急車両や作業車両などの燃料確保に努めました。また、自衛隊からの供給も受けました。

社会基盤施設の被災状況

■電気: 全体的な復旧まで約2週間、宮戸地区は津波被害が甚大のため復旧まで約3か月を要しました。

※2011年(平成23年)3月11日時点の電気供給契約数 22,574件。

■上水道: 2週間以上かけて徐々に復旧。宮戸地区は3か月以上を要しました。

※2011年(平成23年)3月11日時点の上水道供給契約数 15,012件。

■JR仙石線: 矢本駅～松島海岸駅間が不通状態のため、バスによる代替輸送を開始するとともに、野蒜北部丘陵地区へ鉄道路線の変更を決定。2011年(平成23年)7月16日、石巻駅～矢本駅間がディーゼル列車により再開。

■固定電話: 2週間程度復旧に要しました。

■携帯電話: 携帯電話会社や通話可能域にもよりますが、7日程度復旧に要しました。



被災直後の国道45号・定川沿い



被災直後の市営立沼住宅



被災直後の県道矢本アンダーパス(掘下立体交差)



被災直後のJR仙石線野蒜駅



被災直後の定川大橋



被災直後のJR仙石線陸前小野駅南



被災直後の県道小野新宮前交差点付近



被災直後の矢本消防署鳴瀬出張所



被災直後のJR仙石線東名駅